

○九州161号

1. 来歴

1) 系統名 九州161号

(旧系統名：九系275、九系02015-19)

2) 交配組合せ

「九系96013-11」(母) × 「べにまさり」(父)

2002年交配、2003年以降、選抜および育成。

3) 用途 焼きいも、ペースト、菓子原料

2. 特性の概要

上いも1個重は少なく、1株いも数が多い個数型の多収系統。いもの皮色は赤で、やや明るさが少ないが、外観はやや上で「高系14号」より優れる。蒸しいもの肉色は淡黄、肉質はやや粉質、黒変度は中で食味はやや上である。系統適応性検定試験では、鹿児島県と沖縄県を除いて上いも重は標準品種を上回った。いもの外観は埼玉、愛媛、徳島県で中、長崎、宮崎、鹿児島、沖縄でやや良～良であった。蒸しいもの食味は徳島で劣り、長崎で優れると評価された(第2表)。

第1表 育成地の成績

系統名	上いも重 (kg/a)	同標準比 (%)	切干歩合 (%)	上いも1個重 (g)	1株のいも数	いもの外観	いもの皮色	センチュウ抵抗性		萌芽性	蒸しいもの			
								ネコブ	ネグサレ		肉色	肉質	黒変	食味判定
標準栽培(黒マルチ) (植付:5月11日 掘取:10月1日 施肥量75%)														
九州161号	297	106	36.3	137	5.8	やや上	赤	やや強	やや強	やや良	淡黄	やや粉	やや多	やや上
標準高系14号	281	100	33.0	243	3.1	中	赤	やや弱	やや強	やや不良	黄白	中	やや少	中(標準)
比較 べにまさり	280	100	33.0	234	3.2	やや上	赤紅	中	中	やや良	淡黄	やや粉	中	やや上
比較 べにはるか	270	96	37.1	227	3.3	やや上	赤紫	やや強	やや強	中	黄白	中	中	やや上
早掘栽培(透明マルチ) (植付:4月17日 掘取:8月6日 施肥量67%)														
九州161号	157	143	34.0	104	4.0	やや上	赤紫			やや良	淡黄	中	中	やや上
標準高系14号	110	100	32.7	139	3.3	中	赤			やや不良	淡黄	中	中	中(標準)
比較 べにまさり	168	153	30.9	193	2.5	中	赤紅			やや良	淡黄	中	中	やや上
晩植栽培(無マルチ) (植付:4月17日 掘取:8月6日 施肥量67%)														
九州161号	221	201	35.8	104	5.6	やや上	赤紫			やや良	淡黄	中	中	やや上
標準高系14号	110	100	32.7	139	3.3	中	赤			やや不良	淡黄	中	中	中(標準)
比較 べにまさり	168	153	30.9	193	2.5	中	赤紅			やや良	淡黄	中	中	やや上

注) 標準栽培のデータは2006年との平均

第2表 系統適応性検定試験の成績(2007年)

場所	品 種 または 系統名	上いも重 (kg/a)	同左 標比 (%)	切干 歩合 (%)	上いも 1個重 (g)	株当り 上いも 個数	いもの 外観	蒸しいもの				判定
								肉色	肉質	繊維	食味	
埼玉 標準	九州161号	71	45	32.3	117	2.2	中	灰黄	粘	中	中	×
透明マルチ	標)へ'ニアスマ	157	100	34.4	250	2.3	中	灰黄	粉	中	中～やや上	
愛媛 標準	九州161号	184	149	33.8	146	4.2	やや上	淡黄	中	中	中	△
黒マルチ	標)高系14号	124	100	32.3	111	3.7	中	淡黄	中	中	中	
徳島 標準	九州161号	101	111	—	107	3.2	やや下	黄	中	やや少	やや上	×
黒マルチ	標)なると金時	91	100	—	108	2.9	中	淡黄	中	少	やや上	
長崎 標準	九州161号	189	166	34.5	124	3.7	やや上	黄	中	中	やや上	○
無マルチ	標)高系14号	114	100	34.4	128	2.2	やや下～中	淡黄	中	少	中	
宮崎 標準	九州161号	264	125	31.2	183	3.5	良	淡黄	やや粉	やや多	やや劣	△
黒マルチ	標)宮崎紅	211	100	32.8	191	2.7	中	淡黄	中	中	中	
鹿児島 標準	九州161号	136	53	32.9	111	3.5	やや上	黄	やや粉	無	中	△
黒マルチ	標)へ'ニサツマ	258	100	31.0	300	2.4	中	黄白	やや粉	無	やや上	
沖縄 早掘	九州161号	238	192	31.0	112	4.0	良	黄2	中	中	中	△
黒マルチ	標)へ'ニアスマ	124	100	35.0	91	2.0	中	黄3	中	中	中	

○ 九州164号

1. 来歴

- 1) 系統名 九州164号
(旧系統名：九系287、九系04042-9)
- 2) 交配組合せ
九州138号(母) × 関東121号(父)
2004年交配、2005年以降、選抜および育成。
- 3) 用途 青果用

2. 特性の概要

- 1) いもの皮色は赤紫で、いもの外観はやや優れる。
- 2) 蒸しいもの肉色は淡黄、肉質は中～やや粉質、黒変度は中である。標準栽培における食味は高系14号より優れ、べにはるか並のやや上である。
- 3) 上いも重は、標準栽培で高系14号比97%、早掘栽培で98%、晩植栽培で95%である(第1表)。上いも1個重は高系14号より少ないが、1株上いも数は高系14号よりやや多い。
- 4) サツマイモネコブセンチュウに強く、ミナミネグサレセンチュウにもやや強い。萌芽性は「高系14号」よりやや優れ、中～やや不良である。貯蔵性は易である。

第1表 育成地の成績

系統名	上いも重 (kg/a)	同標率比 (%)	切干歩合 (%)	上いも1個重 (g)	1株上いも数	いもの外観	いもの皮色	センチュウ抵抗性		萌芽性	蒸しいもの			
								ネコブ	ネグサレ		肉色	肉質	黒変	食味判定
標準栽培(黒マルチ) (播付:5月13日 掘取:10月13日)														
九州164号	308	97	36.6	182	4.5	やや上	赤紫	強	やや強	中	淡黄	やや粉	中	やや上
高系14号	316	100	32.8	253	3.3	やや下	赤	やや弱	やや強	やや不良	黄白	中	やや少	中(標準)
コガネセンガン	389	123	36.5	283	3.7	やや下	黄白	中	やや弱	中	淡黄白	粉	中	(中)
べにはるか	281	89	36.1	182	4.1	中	赤紫	強	中	中	黄白	中	中	やや上
早掘栽培(透明マルチ) (播付:4月20日 掘取:8月3日)														
九州164号	180	98	34.8	101	4.8	中	赤紫	—	—	やや不良	淡黄	中	中	やや上
高系14号	184	100	32.9	139	3.6	やや下	赤	—	—	不良	黄白	中	やや少	中(標準)
コガネセンガン	224	122	33.6	129	4.7	中	黄白	—	—	中	淡黄白	粉	中	(中)
晩植栽培(無マルチ) (播付:8月16日 掘取:10月27日)														
九州164号	158	95	33.0	139	3.0	中	赤紫	—	—	—	淡黄	中	中	(中)
高系14号	167	100	24.0	158	2.8	やや下	赤	—	—	—	黄白	やや粘	やや少	(中)
コガネセンガン	288	172	29.6	212	3.6	中	黄白	—	—	—	淡黄白	やや粉	中	(やや上)
べにはるか	244	146	32.4	155	4.2	やや上	赤紫	—	—	—	黄白	中	やや少	(やや上)

備考) 食味判定は約30名のパネラーにより行い、試験担当者のみによる評価を括弧で囲った。

○ 九州165号

1. 来歴

- 1) 系統名 九州165号
(旧系統名：九系288、九系04008-3)
- 2) 交配組合せ
九系255(母) × パープルスイートロード(父)
2004年交配、2005年以降、選抜および育成。
- 3) 用途 青果用

2. 特性の概要

- 1) いもの皮色は赤紅で、形状は長紡錘形であり、条溝、裂開および皮脈は見られない。
- 2) 蒸しいもの肉色は紫～濃紫で、肉質は中である。食味は種子島紫並の中～やや上である。
- 3) 上いも重は、標準栽培で高系14号比63%、早掘栽培で72%、晩植栽培で58%と低収である(第1表)。上いも1個重は高系14号より少なく、1株いも数は高系14号並みである。
- 4) サツマイモネコブセンチュウにやや強く、ミナミネグサレセンチュウには中程度の抵抗性を持つ。萌芽性は「高系14号」より優れ、やや良である。貯蔵性は易である。

第1表 育成地の成績

系統名	上いも重 (kg/a)	同標準比 (%)	切干歩合 (%)	上いも1個重 (g)	1株上いも数	いもの外観	いもの皮色	センチュウ抵抗性		萌芽性	蒸しいもの			
								ネコブ	ネグサレ		肉色	肉質	黒変	食味判定
標準栽培(黒マルチ) (植付: 5月13日 掘取: 10月13日)														
九州165号	199	63	38.1	127	4.1	やや下	赤紅	やや強	中	やや良	紫	中	—	中
高系14号	316	100	32.8	253	3.3	やや下	赤	やや弱	やや強	やや不良	黄白	中	やや少	中
種子島紫	156	49	31.9	284	1.5	下	紫	やや強	やや強	やや不良	淡紫	やや粘	—	中(標準)
パープルスイートロード	392	124	34.2	229	4.6	中	紫	強	やや強	やや不良	淡紫	やや粉	—	中
早掘栽培(透明マルチ) (植付: 4月20日 掘取: 8月3日)														
九州165号	132	72	38.0	90	3.9	中	赤紫	—	—	やや良	濃紫	中	—	中
高系14号	184	100	32.9	139	3.6	やや下	赤	—	—	不良	黄白	中	やや少	中
種子島紫	107	58	30.6	156	2.0	やや下	紫	—	—	やや良	紫	やや粘	—	中(標準)
晩植栽培(無マルチ) (植付: 6月16日 掘取: 10月27日)														
九州165号	96	58	31.8	111	2.3	中	赤紅	—	—	—	紫	中	中	(やや上)
高系14号	167	100	24.0	158	2.8	やや下	赤	—	—	—	黄白	やや粘	やや少	(中)
種子島紫	105	63	24.7	150	1.8	下	紫	—	—	—	淡紫	中	—	(やや上)
パープルスイートロード	226	135	30.2	155	3.8	やや上	赤紫	—	—	—	紫	中	—	(中)

備考) 食味判定は約30名のパネラーにより行い、試験担当者のみによる評価を括弧で囲った。下線は肉色が紫であることを示す。

○ 九州166号

1. 来歴

- 1) 系統名 九州166号
(旧系統名：九系282、九系02228-27)
- 2) 交配組合せ
「九系98160-1」(母) × 「ムラサキマサリ」(父)
2002年交配、2003年以降、選抜および育成。
- 3) 用途 色素、加工原料用

2. 特性の概要

- 1) いもの形状は下膨紡錘形、皮色および肉色は濃紫、条溝は微、裂開および皮脈は無で、いもの外観はやや上である。
- 2) 標準栽培におけるアントシアニン色価はアヤムラサキやムラサキマサリの約2倍、単位面積当りの色素収量は約3倍である。
- 3) 上いも重は、標準栽培でアヤムラサキ比118%、長期マルチ栽培で同119%、早掘マルチ栽培で134%と多収である(表1)。
- 4) 切干歩合はアヤムラサキより2%、コガネセンガンより1.5%程度低いため、色素抽出用に向く。
- 5) 蒸しいもの食味は劣るが、ペーストはアヤムラサキより濃く、赤味の強い紫色を呈する。
- 6) サツマイモネコブセンチュウ抵抗性は強、ミナミネグサレセンチュウ抵抗性はやや強で貯蔵性は易である。

表1 育成地の成績 (平成20、21年 生産力検定試験)

栽培条件	品種 または 系統名	試験 年度	萌芽 性	上いも重 (kg/a)	同左 標比 (%)	切干上いも 歩合 (%)	1個重 (g)	株当たり 個数	アントシアニン 色価	同左 収量 (g/a)	同左 標比 (%)	センチュウ 抵抗性		貯蔵 性
												ネコブ	グサレ	
標準栽培	九州166号	平20	やや良	351	118	34.1	164	5.4	19.9	3001	313	強	やや強	易
		平21	やや良	309	119	33.6	172	4.7	23.3	3063	287	強	強	易
	平均	やや良	330	118	33.9	168	5.1	21.6	3032	299	強	やや強	易	
	(標)	平20	中	297	100	35.9	190	3.9	8.2	960	100	中	やや強	易
	アヤムラサキ	平21	やや不良	260	100	36.2	191	3.6	10.3	1067	100	中	強	やや易
		平均	やや不良	279	100	36.1	191	3.8	9.3	1014	100	中	やや強	やや易
	(比)	平20	中	349	118	35.2	220	4.0	-	-	-	やや弱	中	中
	コガネセンガン	平21	やや不良	341	131	35.6	259	3.5	-	-	-	やや弱	中	易
		平均	やや不良	345	124	35.4	240	3.8	-	-	-	やや弱	中	やや易
	(比)	平20	やや良	310	104	39.7	131	5.9	9.0	1167	122	強	やや強	易
ムラサキマサリ	平21	やや良	226	87	38.8	135	4.4	9.1	1100	103	強	強	やや易	
	平均	やや良	268	96	39.3	133	5.2	9.1	1134	112	強	やや強	やや易	
長期マルチ栽培	九州166号	平20	-	301	119	32.7	311	4.3	-	-	-	-	-	-
		平21	-	475	119	34.8	280	6.1	18.9	4017	248	-	-	-
		平均	-	388	119	33.8	296	5.2	18.9	4017	248	-	-	-
	(標)	平20	-	252	100	35.8	355	2.5	-	-	-	-	-	-
	アヤムラサキ	平21	-	398	100	35.5	327	4.3	11.1	1620	100	-	-	-
		平均	-	325	100	35.7	341	3.4	11.1	1620	100	-	-	-
早掘マルチ栽培	九州166号	平20	良	190	156	33.0	118	4.7	-	-	-	-	-	-
		平21	やや良	195	118	31.2	118	4.6	19.0	1542	189	-	-	-
		平均	やや良	193	134	32.1	118	4.7	19.0	1542	189	-	-	-
	(標)	平20	中	122	100	33.8	149	2.2	-	-	-	-	-	-
	アヤムラサキ	平21	中	165	100	33.9	126	3.6	13.2	817	100	-	-	-
		平均	中	144	100	33.9	138	2.9	13.2	817	100	-	-	-

○ 九州169号

1. 来歴

- 1) 系統名 九州169号
(旧系統名：九系286、九系04034-17)
- 2) 交配組合せ
九州142号(母) × 九系258(父)
2004年交配、2005年以降、選抜および育成
- 3) 用途 青果用

2. 特性の概要

- 1) いもの皮色は赤紫で、いもの外観は「高系14号」よりやや優れる。
- 2) 蒸しいもの肉色は淡黄、肉質は中、早掘および晩植栽培では黒変度はやや多い。標準栽培における食味は「高系14号」や「べにはるか」より優れ、上である。
- 3) 上いも重は、標準栽培で「高系14号」比119%、早掘栽培で104%、晩植栽培で105%といずれの栽培条件でも多収である。上いも1個重は「高系14号」より少ないが、1株上いも数は「高系14号」より多い。
- 4) サツマイモネコブセンチュウに強く、ミナミネグサレセンチュウにもやや強い。萌芽性は「高系14号」よりやや優れ、「コガネセンガン」並の中である。貯蔵性は易である。

第1表 育成地の成績

系統名	上いも重 (kg/a)	同標 準比 (%)	切干 歩合 (%)	上いも 1個重 (g)	1株 上い も数	いもの 外観	いもの 皮色	センチュウ 抵抗性		萌 芽 性	蒸しいも			
								ネコブ	ネグサレ		肉 色	肉 質	黒 変	食味 判定
標準栽培(黒マルチ) (播付: 5月12日 掘取: 10月6日)														
九州169号	308	119	32.5	171	4.8	やや上	赤紫	強	やや強	中	淡黄	中	—	上
高系14号	259	100	31.3	275	2.5	中	赤	やや弱	中	やや不良	黄白	中	—	中(標準)
コガネセンガン	330	127	36.4	256	3.5	やや下	黄白	やや弱	やや弱	中	淡黄白	やや粉	—	—
べにはるか	331	128	36.0	202	4.3	やや上	赤紫	強	やや弱	やや不良	黄白	中	—	やや上
早掘栽培(透明マルチ) (播付: 4月19日 掘取: 8月2日)														
九州169号	107	104	28.6	111	2.6	やや上	赤紫	—	—	—	淡黄	やや粘	やや多	中
高系14号	103	100	29.5	107	2.6	中	赤	—	—	—	黄白	中	中	中(標準)
コガネセンガン	161	157	33.5	117	3.7	中	黄白	—	—	—	淡黄白	粉	中	—
べにはるか	140	136	33.7	98	3.7	中	赤紫	—	—	—	黄白	中	中	中
晩植栽培(無マルチ) (播付: 6月14日 掘取: 10月22日)														
九州169号	189	105	28.9	108	4.6	上	赤紫	—	—	—	黄	中	やや多	(中)
高系14号	180	100	29.1	151	3.1	中	赤	—	—	—	黄白	中	やや少	(やや下)
コガネセンガン	196	109	32.9	159	3.3	中	黄白	—	—	—	黄白	やや粉	やや多	(やや上)
べにはるか	229	127	34.1	132	4.6	やや上	赤紫	—	—	—	淡黄	中	やや少	(中)

備考) 食味判定は約30名のパネラーにより行い、試験担当者のみによる評価を括弧で囲った。

○ 九州170号

1. 来歴

- 1) 系統名 九州170号
(旧系統名：九系292、九系05004-1)
- 2) 交配組合せ
べにはるか(母) × 九系262 (父)
2005年交配、2006年以降、選抜および育成
- 3) 用途 青果用

2. 特性の概要

- 1) いもの皮色は赤紫で、いもの外観は「高系14号」よりやや優れる。
- 2) 蒸しいもの肉色は黄白、肉質はやや粉質、早掘および晩植栽培での黒変度は中である。標準栽培における食味は「高系14号」より優れ、「べにはるか」並のやや上である。
- 3) 上いも重は、標準栽培で「高系14号」比128%、早掘栽培で117%、晩植栽培で116%で、いずれの栽培条件でも多収である(第1表)。上いも1個重は「高系14号」より少ないが、1株上いも数は「高系14号」よりやや多い、個数型の系統である。
- 4) サツマイモネコブセンチュウに強く、ミナミネグサレセンチュウには中である。萌芽性は「高系14号」よりやや優れ、中である。貯蔵性は易である。

第1表 育成地の成績

系統名	上いも重 (kg/a)	同標 準比 (%)	切干 歩合 (%)	上いも 1個重 (g)	1株 上い も数	いも の 外観	いも の 皮色	センチュウ 抵抗性		萌 芽 性	蒸しいも			
								ネコブ	ネグサレ		肉 色	肉 質	黒 変	食味 判定
標準栽培(黒マルチ) (植付: 5月12日 掘取: 10月6日)														
九州170号	332	128	37.6	179	4.9	やや上	赤紫	強	中	中	黄白	やや粉	—	やや上
高系14号	259	100	31.3	275	2.5	中	赤	やや弱	中	やや不良	黄白	中	—	中(標準)
コガネセンガン	330	127	36.4	256	3.5	やや下	黄白	やや弱	やや弱	中	淡黄白	やや粉	—	—
べにはるか	331	128	36.0	202	4.3	やや上	赤紫	強	やや弱	やや不良	黄白	中	—	やや上
早掘栽培(透明マルチ) (植付: 4月19日 掘取: 8月2日)														
九州170号	120	117	35.9	93	3.4	やや上	赤紫	—	—	—	淡黄	やや粉	中	やや上
高系14号	103	100	29.5	107	2.6	中	赤	—	—	—	黄白	中	中	中(標準)
コガネセンガン	161	157	33.5	117	3.7	中	黄白	—	—	—	淡黄白	粉	中	—
べにはるか	140	136	33.7	98	3.7	中	赤紫	—	—	—	黄白	中	中	中
晩植栽培(無マルチ) (植付: 6月14日 掘取: 10月22日)														
九州170号	209	116	34.2	116	4.8	上	赤紫	—	—	—	淡黄	やや粉	中	(やや上)
高系14号	180	100	29.1	151	3.1	中	赤	—	—	—	黄白	中	やや少	(やや下)
コガネセンガン	196	109	32.9	159	3.3	中	黄白	—	—	—	黄白	やや粉	やや多	(やや上)
べにはるか	229	127	34.1	132	4.6	やや上	赤紫	—	—	—	淡黄	中	やや少	(中)

備考) 食味判定は約30名のパネラーにより行い、試験担当者のみによる評価を括弧で囲った。

○九州171号

1. 来歴

- 1) 系統名 九州171号
(旧系統名：九系290、九系05171-1)
- 2) 交配組合せ
べにまさり(母) × 九系261(父)
2005年交配、2006年以降、選抜および育成
- 3) 用途 焼耐用

2. 特性の概要

- 1) いもの形状は短紡錘形で皮色は黄褐、肉色は淡黄白でわずかにカロテンを含むことがある。
- 2) 上いも重は、「コガネセンガン」比で標準栽培は126%、長期マルチ栽培では117%と多収である。「コガネセンガン」より切干歩合は約3%高く、でん粉歩留は同程度だが単位面積あたりのでん粉重は18~35%多い。
- 3) サツマイモノコブセンチュウ抵抗性は強、ミナミネグサレセンチュウ抵抗性はやや強、萌芽性は良、貯蔵性は易で「コガネセンガン」より優れる。

○九州172号

1. 来歴

- 1) 系統名 九州172号
(旧系統名：九系295、九系06263-14)
- 2) 交配組合せ
九州155号(母) × 九系247(父)
2006年交配、2007年以降、選抜および育成
- 3) 用途 焼耐用、でん粉用

2. 特性の概要

- 1) いもの形状は紡錘形で皮色、肉色はいずれも白である。
- 2) 上いも重は、「コガネセンガン」比で標準栽培は117%、長期マルチ栽培では105%とやや多収である(表1)。「コガネセンガン」より切干歩合は約1.5%高く、でん粉歩留は同程度だが単位面積あたりのでん粉重は5~26%多い。
- 3) サツマイモノコブセンチュウ抵抗性は強、ミナミネグサレセンチュウ抵抗性はやや強、萌芽性はやや不良、貯蔵性はやや難である。

表1 育成地の成績(生産力検定試験 2010、2011年)

栽培 条件	品種 または 系統名	萌 芽 性	上い も重 (kg/a)	同左 標比 (%)	切干 歩合 (%)	でん粉 歩留 (%)	でん粉 重 (kg/a)	同左 標比 (%)	センチュウ 抵抗性		貯 蔵 性	直播 適性
									ネコフ [*]	ネコサレ [*]		
標準	九州171号	良	298	126	36.9	22.8	68	135	強	やや強	易	やや不適
栽培	九州172号	やや不良	299	117	35.7	22.8	68	126	強	やや強	やや難	不適
	標)コガネセンガン	中	237	100	34.1	21.4	51	100	中	やや弱	やや難	
	比)シロユカ	良	255	108	34.0	21.6	55	108	強	中	やや難	
	比)サツママサリ	中	278	118	36.6	22.5	63	124	強	中	やや易	
長期	九州171号	-	505	117	38.3	24.4	124	118	-	-	-	-
マルチ	九州172号	-	424	105	36.2	24.9	105	105	-	-	-	-
栽培	標)コガネセンガン	-	432	100	34.8	24.3	105	100	-	-	-	-
	比)シロユカ	-	400	93	34.2	23.4	95	90	-	-	-	-
	比)サツママサリ	-	391	97	36.2	24.6	101	100	-	-	-	-

備考) 九州172号は2011年のデータのみ。

直播適性は九州171号が2010年、九州172号が2011年の評価結果。

○九州173号 (平成24年度新規)

1. 来歴

- 1) 系統名 九州173号
(旧系統名：九系293、九系05005-35)
- 2) 交配組合せ
九州119号(母) × 九系262(父)
2005年交配、2006年以降、選抜および育成
- 3) 用途 青果用

2. 特性の概要

- 1) いもの皮色は赤紫で、外観はやや上～上と「高系14号」より優れる。
- 2) 蒸しいもの肉色は紫で肉質は中～やや粉質、食味は「種子島紫」と同等である。
- 3) 上いも重は、「高系14号」比で標準栽培は107%、早掘栽培で121%、晩植栽培で114%とやや多収である。「パープルスweetロード」と比較すると、早掘栽培で優れ、標準栽培および晩植栽培では同等である。切干歩合は「高系14号」および「パープルスweetロード」より高く、上いも1個重は小さいが1株当たりの上いも数は多い。
- 4) サツマイモネコブセンチュウ抵抗性は強、ミナミネグサレセンチュウ抵抗性はやや強で、「パープルスweetロード」と同程度の抵抗性である。萌芽性は「高系14号」やより優れる。

第1表 九州173号の成績(育成地、2010～2011年)

系統名	上いも重 (kg/a)	同標準比 (%)	切干歩合 (%)	上いも1個重 (g)	1株の上いも数	いもの外観	いもの皮色	センチュウ抵抗性		萌芽性	蒸しいも			
								ネコブ	ネグサレ		肉色	肉質	黒変	食味判定
標準栽培(黒マルチ) (植付: 5月中旬 掘取: 10月上旬)														
九州173号	272	107	37.8	173	4.2	やや上	赤紫	強	やや強	やや良	紫	やや粉	—	中
高系14号	255	100	31.1	245	2.8	中	赤	やや弱	中	やや不良	黄白	中	やや少	—
種子島紫	195	76	30.8	271	2.0	やや下	紫	強	中	やや良	紫	中	—	中(標準)
パープルスweetロード	282	111	34.4	228	3.5	やや上	紫	強	やや強	やや不良	淡紫	やや粉	—	やや下
早掘栽培(透明マルチ) (植付: 4月下旬 掘取: 8月上旬)														
九州173号	128	121	34.7	105	3.3	上	赤紫	—	—	—	紫	中	—	中
高系14号	106	100	29.9	118	2.5	中	赤	—	—	—	黄白	やや粉	中	—
種子島紫	22	21	27.6	96	0.7	やや下	紫	—	—	—	紫	やや粘	—	中(標準)
パープルスweetロード	99	93	33.2	117	2.3	やや上	赤紅	—	—	—	紫	やや粉	—	中
晩植栽培(無マルチ) (植付: 6月中旬 掘取: 10月下旬)														
九州173号	219	114	34.8	118	4.9	やや上	赤紫	—	—	—	紫	中	—	(中)
高系14号	192	100	28.8	160	3.2	中	赤	—	—	—	黄白	中	やや少	—
種子島紫	165	86	30.1	142	3.1	中	紫	—	—	—	紫	中	—	(中)
パープルスweetロード	210	109	32.3	137	4.1	やや上	赤紫	—	—	—	紫	中	—	(中)

備考) 食味判定は約30名のパネラーにより行い、試験担当者のみによる評価を括弧で囲った。

○九州174号 (平成24年度新規)

1. 来歴

- 1) 系統名 九州174号
(旧系統名：九系300、九系06280-3)
- 2) 交配組合せ
べにまさり(母) × サツママサリ(父)
2006年交配、2007年以降、選抜および育成
- 3) 用途 青果用、加工用

2. 特性の概要

- 1) いもの皮色は紅～赤紅で、いもの外観は中～やや上で「高系14号」並かやや優れる。
- 2) 蒸しいもの肉色は淡黄、肉質は中～やや粉質、食味は「高系14号」と同等である。黒変度は「高系14号」並にやや少ない。
- 3) 上いも重は、「高系14号」比で標準栽培は147%、早掘栽培で113%、晩植栽培で126%と多収である。切干歩合は「高系14号」より高く、上いも1個重は標準栽培および早掘栽培で大きい。晩植栽培で小さく、1株当たり上いも数は晩植栽培が多い。
- 4) サツマイモネコブセンチュウ抵抗性は強、ミナミネグサレセンチュウ抵抗性はやや強、萌芽性は中である。

第2表 九州174号の成績(育成地、2011年)

系統名	上いも重 (kg/a)	同標準比 (%)	切干歩合 (%)	上いも1個重 (g)	1株の上いも数	いもの外観	いもの皮色	センチュウ抵抗性		萌芽性	蒸しいも			
								ネコブ	ネグサレ		肉色	肉質	黒変	食味判定
標準栽培(黒マルチ) (植付: 5月12日 掘取: 10月6日)														
九州174号	366	147	35.0	234	4.1	やや上	紅	強	やや強	中	淡黄	やや粉	やや少	中
高系14号	250	100	30.8	214	3.1	中	赤	弱	中	やや不良	黄白	中	やや少	中(標準)
コガネセンガン	285	114	34.8	207	3.6	やや下	黄白	やや弱	中	中	淡黄白	やや粉	中	—
べにはるか	314	125	35.6	217	3.8	やや上	赤紫	強	中	中	黄白	中	中	やや上
早掘栽培(透明マルチ) (植付: 4月19日 掘取: 8月2日)														
九州174号	122	113	33.2	137	2.3	中	赤紅	—	—	—	淡黄	やや粉	やや少	中
高系14号	108	100	30.3	128	2.3	中	赤	—	—	—	黄白	やや粉	やや少	中(標準)
コガネセンガン	141	131	30.1	188	2.0	やや下	黄白	—	—	—	淡黄白	やや粉	中	—
べにはるか	107	99	32.6	117	2.4	中	赤紫	—	—	—	黄白	中	中	やや下
晩植栽培(無マルチ) (植付: 6月14日 掘取: 10月22日)														
九州174号	257	126	33.8	108	6.2	やや上	赤紅	—	—	—	淡黄	中	中	(やや上)
高系14号	204	100	28.5	168	3.2	中	赤	—	—	—	黄白	中	やや少	(中)
コガネセンガン	234	115	32.5	138	4.5	やや下	黄白	—	—	—	淡黄白	中	中	(やや上)
べにはるか	296	145	32.9	167	4.7	上	赤紫	—	—	—	黄白	中	中	(やや上)

(備考) 食味判定は約30名のパネラーにより行い、試験担当者のみによる評価を括弧で囲った。

○ 九系271

1) 系統名 九系271

(旧系統名：九系 02132-1)

2) 交配組合せ

「スターチクイン」(母) × 「九系235」(父)

2002年交配、2003年以降、選抜および育成。

3) 用途

焼酎・でん粉原料用

4) 特性

高でん粉、多収、ネコブセンチュウ抵抗性、貯蔵性やや易、直播適性

原料用生産力検定予備試験

(植付: 2006年5月12日 掘取: 9月29日 施肥量標準)

No.	系統名	上い	同標	切干	でん粉	でん粉	同標	上い	1株	いも	いも	センチュウ		貯蔵	直播
		も重	準比	歩合	歩留り	重	準比	1個重	上い	の	の	抵抗性			
		(kg/a)	(%)	(%)	(%)	(kg/a)	(%)	(g)	も数	外観	皮色	ネコブ	ネグサ		適性
1	九系271	283	103	37.9	25.6	72	115	216	3.5	やや上	淡黄白	強	やや弱	やや易	適
標準	コガネセカシ	275	100	36.1	22.8	63	100	180	4.0	中	黄白	やや弱	やや弱	やや難	やや不適
比較	シロカ	273	99	35.9	23.2	63	101	167	4.3	中	白黄(紅)	強	中	やや難	中
比較	クイクスイト	193	70	34.0	20.2	39	62	196	2.6	やや上	濃赤紫	強	やや強	難	中

○ 九系290

1. 来歴

1) 系統名 九系290

(旧系統名：九系05171-1)

2) 交配組合せ

「べにまさり」(母) × 「九系261」(父)

2005年交配、2006年以降、選抜および育成。

3) 用途

焼酎原料用

4) 特性

多収、センチュウ抵抗性、外観、萌芽性

○ 九系291

1. 来歴

1) 系統名 九系291

(旧系統名：九系02166-3)

2) 交配組合せ

「九系236」(母) × 「ムラサキマサリ」(父)

2002年交配、2003年以降、選抜および育成。

3) 用途

直播栽培向け原料用

4) 特性

多収、センチュウ抵抗性

原料用生産力検定予備試験		標準栽培(マシ無) (植付5月13日 掘取10月9日 施肥標準)														
新系統名	No.	系統名	上り も重 (kg/a)	同標 準比 (%)	切り 歩合 (%)	切り 重 (kg/a)	同標 準比 (%)	でん 歩留 (%)	でん 重 (kg/a)	同標 準比 (%)	上り も率 (%)	1株 上り 重 (g)	圃場 上り 数	圃場 判定 外観	しもの 色	しもの 色
九系289	1	05159-8	338	99	40.9	138	112	27.3	92	113	95	207	43	竹良	中	白
九系290	2	05171-1	358	105	39.0	139	113	24.9	89	109	96	295	32	竹良	上	淡黄緑
九系291*	3	02166-3	320	(116)	34.3	110	110	21.9	70	(112)	95	216	39	竹良	上	白(紅)
標準 比較			341	100	36.0	123	100	24.0	82	100	95	335	27	良	下	黄白
比較 シロ効			292	86	35.8	105	85	23.6	69	84	97	217	37	竹良	中	白(紅)

*:平成8年の直播栽培の成績を示す。直播栽培の成績は直播用生産力検定予備試験を参照。